



学校だより

# 相見小学校だより

令和2年12月3日(木)

宝達志水町立相見小学校  
校長 北 智香子

めざす児童像：自ら学びとる子 思いやりのある子 自ら鍛える元気な子

## 12月 師走(しわす)です・・・

こんにちは。校長の北でございます。寒くなりました。

12月。師走突入です。いよいよ、令和2年も最後のカレンダー1枚を残すところとなりました。今年は、コロナ旋風が吹き荒れた年となりました。これまで、当然あったことができなくなり、当たり前だったことが自粛に追い込まれました。学校でも、様々なことにブレーキがかかりました。1か月間の休校もありました。ご家庭からのご協力をたくさんいただき、学校再開の日は、格別の感動でした。第3波もじわじわ忍び寄っているようです。再度、コロナ対策 MMK「マスク着用」「毎日の検温・健康観察」「帰宅後の手洗いとうがい」の励行をお願いします。

さて、色々なことを乗り越え、2学期も終わりに近づいています。6月から学校を再開し、11月末で授業日は、118日を数えました。各教室ではまとめの学習に入っていきます。子ども達には、この学期に学習したことをしっかり身に付けて冬休みを気持ち良く迎えてほしいと思います。

11月には、これまでできなかったことを取り戻すかのように、いろいろな行事や活動がありました。

### ① 5年&6年 体験学習 11月12日(木)

鹿島少年自然の家に行ってきました。例年、夏休み期間中に1泊の宿泊体験でしたが、今年度は2学年一緒の1日体験学習となりました。仲間と一緒に作ったピザ、自分のために作った写真立て。所員の上田先生にたくさん教わりました。楽しい思い出です。

●鹿島少年自然の家●

5年&6年 全員集合38人



### ② 1年 英語活動 11月10日(火)～17日(火)

ALTのエイドリアン先生(アメリカ出身)と、英語授業を行いました。色の名前を英語でいう勉強です。「ブラック」「イエロー」色鬼ごっこをしながらのハッピーイングリッシュタイムでした。そして、今のALTは、アモイ・メイヤー先生(ジャマイカ出身)です。2年生でも実施しました。

### ③ 3年 羽咋消防署見学 11月13日(金)

3年生が、社会科の学習のため、羽咋消防署へ出かけました。署員の方の説明を聞いたり、指令室を見せてもらったりと、貴重な体験をして来ました。見学態度が良かったので、全員はしご車に乗せていただいたそうです。

### ④ 全校 ドローンで記念撮影 11月13日(金)

町教育委員の市村栄宗さんをお願いして、ドローン体験会を行いました。何種類もあるドローンを持参してくださり、6年生21人は、実際に操縦体験ができました。相見地区を上空から見ることができ、総合学習が深まりました。最後に、大きなドローンで、運動場で全校並んで記念撮影を行いました。出来上がった大型写真は、職員室前に掲示しています。12月の全校集会では、上映会を行いました。すごかったです！



●ドローンで全校集合写真●

運動場にて みんな万歳！

# 知識と「知恵」～子ども達に知恵を～

かつて、インディアンと呼ばれたアメリカ先住民族。彼らが、昔から言い伝えてきた言葉に、こんな言葉があります。

**「知恵」を探せ、知識ではない。**

**知識は過去。「知恵」は未来だ。**

彼らは、過去の知識を未来への「知恵」に変えよ、と言います。得た知識を「知恵」に変えて生かせよ。と言います。

知識は、比較的手に入りやすいものです。でも、「知恵」はそうはいきません。知識は、記憶力にたより、「知恵」は、行動力がものをいうからです。

知識として知っていたとしても、行動に移さなければ、それは、「本当に知っている」ことにはなりませんし、「知恵」を働かせているとも言えません。例えば、思いやりの心は大事だと分かっていたとしても、実際に困っている人の心に寄り添って、行動に起こさなければ、それは机上の空論でしかありません。

私たち学校職員は、子ども達に教育活動や学び合いを通して、知識を身に付けさせるよう努力をしています。そして、その知識が、やがて知恵となり、行動につながるよう願って日々の教育活動を推進しています。しかし、学校だけでは「知恵」は身につけません。優しさと厳しさがある家庭、温かい地域の方々の見守りとご協力があってこそ育まれるのだと思います。

思考に気をつけなさい。  
それはいつか言葉になるから。

言葉に気をつけなさい。  
それはいつか行動になるから。

行動に気をつけなさい。  
それはいつか習慣になるから。

習慣に気をつけなさい。  
それはいつか性格になるから。

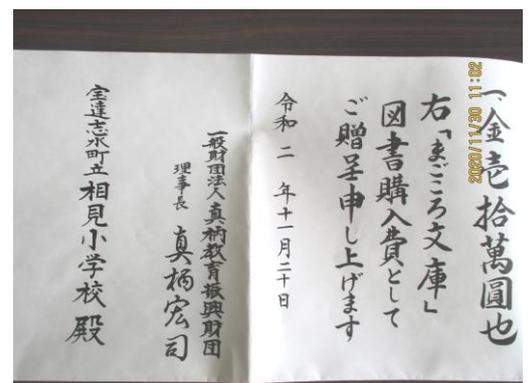
性格に気をつけなさい。  
それはいつか運命になるから。

【マザー・テレサ】



## 相見小に「まごころ文庫」様より 助成金

11月20日（金）、津幡町文化会館「シグナス」にて、石川県図書館大会が開催されました。その場で、「まごころ文庫」様（真柄教育振興財団）より、相見小に図書購入費の助成金をいただきました。有難い助成です。これまでの相見小の読書活動や図書利用を認められて、10万円の助成金です。図書司書や図書担当の先生と相談して、読書教材や調べ学習教材を購入することとしました。子ども達は楽しみにしています。



## おめでとう！ ～ 応募作品の審査結果 ～

- 【納税の標語】
- ・6年 山本 瑞稀 「納税で 明るい未来と笑顔の社会」
  - ・6年 橋上 愛梨 「税金は 未来へ続く 町づくり」
  - ・6年 佐古 七海 「納税は 明日の笑顔の 第一歩」

